



News Release

平成 28 年 7 月 1 日

株式会社 C C J

代表取締役社長 森 紀元

## 平成 28 年 3 月期 C C J グループ決算概要

グループ 3 社とも主要 3 サービス (TV・インターネット・電話)  
利用者数増加により、増収増益決算を達成

会社名：株式会社 C C J

代表者：代表取締役社長 森 紀元

本 社：三重県四日市市本町 8 番 2 号

資本金：20 億円

対象子会社：株式会社シー・ティー・ワイ (CTY)

三重県四日市市 代表取締役社長 塩治憲司 資本金 11 億円

株式会社エヌ・シー・ティ (NCT)

新潟県長岡市 代表取締役社長 澤田正彦 資本金 4 億円

株式会社ケーブルネット鈴鹿 (CNS)

三重県鈴鹿市 代表取締役社長 秋月修二 資本金 10 億 5 千万円

### 【グループ決算状況】

	第 9 期 (平成 28 年 3 月期)	第 8 期 (平成 27 年 3 月期)	前期比 (%)
売 上 高 (百万円)	9, 2 8 3	8, 8 8 5	104. 4
営 業 利 益 (百万円)	6 4 1	△ 1 0 8	—
経 常 利 益 (百万円)	6 7 9	△ 3 4	—
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益 (百万円)	4 7 7	△ 4 1	—
当 社 1 株 当 配 当 額 (円)	1 2	1 2	

※ 上記数値は監査法人による監査証明を取得していません。

※ 上記数値は当社及び各子会社の損益計算書を基礎として作成しております。

※ 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## グループ決算概要

平成 28 年 3 月期は、インターネットを介した定額動画配信事業者の相次ぐ開業等、放送・通信の枠を超えた多様なサービス提供が本格的に展開され、斯業界を取り巻く環境が大きく変化する中、当社グループは、「生活・情報サービス『地域ナンバーワン』」をグループビジョンに掲げながら、お客様満足度のさらなる向上を図るための取り組みを積極的に進めてまいりました。

具体的には、地域密着型ニュース番組の強化など地域情報受発信機能強化に努めるとともに、データ通信・音声通話機能対応の「格安スマホサービス」、固定電話サービス「ケーブルライン」、NTTグループの光アクセス回線卸売を活用したインターネット接続サービスなど、お客様のニーズに対応した新たなサービスの提供を開始致しました。また、さらなる経営統合効果の推進と競争力強化を図るため、回線の光化推進や、事業の共同化・共通化による一層のコスト削減にも鋭意取り組んでまいりました。

これらの活動の結果、CTY、NCT及びCNSの3社全てにおいて主要3サービスの利用者数及び利用料収入が増加し、グループ全体の売上高は、9,283百万円（前期比104.4%）、営業利益641百万円（前期は営業損失108百万円）、経常利益679百万円（前期は経常損失34百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益477百万円（前期は純損失41百万円）を計上し、前期同様1株12円の配当を実施致しました。

今期は、引き続き三重県下（CTY・CNSエリア）において、加入者世帯までの光化工事（FTTH化）をすすめてゆくとともに、新潟県下（NCTエリア）でも回線の光化投資を推進し、グループ全体で一層の「お客様満足度向上」と「競争力強化」を図ってまいりたいと考えております。

<本件のお問い合わせ先>

三重県四日市市本町8番2号

株式会社CCJ

専務取締役 今泉 道雄

総務部 齋藤 雅輝

TEL 059-359-5060

FAX 059-359-5061